

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】平成22年7月8日 (2010.7.8)

【公表番号】特表2009-537441 (P2009-537441A)

【公表日】平成21年10月29日 (2009.10.29)

【年通号数】公開・登録公報2009-043

【出願番号】特願2009-511160 (P2009-511160)

【国際特許分類】

C 0 3 C 10/00 (2006.01)

G 0 2 B 1/00 (2006.01)

G 0 4 B 39/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 3 C 10/00

G 0 2 B 1/00

G 0 4 B 39/00 K

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月7日 (2010.5.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

Al_2O_3 、 CaO 、 CoO 、 Cr_2O_3 、 CuO 、 Fe_2O_3 、 HfO_2 、 MgO 、 MnO 、 Nb_2O_5 、 NiO 、 REO 、 Sc_2O_3 、 Ta_2O_5 、 TiO_2 、 V_2O_5 、 Y_2O_3 、 ZnO 、 ZrO_2 、及びこれらの複合金属酸化物からなる群から選択される第 1 金属酸化物、及び Al_2O_3 、 Bi_2O_3 、 CaO 、 CoO 、 Cr_2O_3 、 CuO 、 Fe_2O_3 、 Ga_2O_3 、 HfO_2 、 MgO 、 MnO 、 Nb_2O_5 、 NiO 、 REO 、 Sc_2O_3 、 Ta_2O_5 、 TiO_2 、 V_2O_5 、 Y_2O_3 、 ZnO 、 ZrO_2 、及びこれらの複合金属酸化物からなる群から選択される第 2 金属酸化物を含むガラスセラミックであって、前記第 1 金属酸化物と第 2 金属酸化物とは互いに異なり、前記ガラスセラミックは理論最大値の少なくとも 50 パーセントのインライン透過率、及び少なくとも 11 GPa の硬度を有する、ガラスセラミック。